

修繕業務仕様書

1. 件 名

県立北部病院空調機械OAダクト修繕

2. 目 的

当院の空調設備である空調機械OAダクトが、経年劣化により腐食及び損傷しているため、改修を行い、空調設備の性能を活かし室温を一定に保つことを目的とする。

3. 実施場所

沖縄県立北部病院 2F機械室

4. 履行期限

契約締結日の翌日から令和6年3月31日まで

5. 作業内容等

(1) 工法

共板フランジ工法

(2) 仕様資材及び数量

別紙数量表のとおり

(3) 内容

OAダクト改修作業

ア. 既設ダクト取外し及び撤去

イ. 取替ダクトの作成、取り付け

ウ. 産廃処理

エ. 現場管理等（必要な手続き含む）

(4) その他

- ① 施工後は設備を稼働させ、異常等がないか確認を行うこと。
- ② 作業により発生する廃棄物等は法令に準じて処理を行うこと。
（マニフェスト提出等）
- ③ 現場調査を希望する場合は、本公告の日から令和5年11月24日（金）までの、平日の午前9時から午後4時の間で行うこと。（実施希望日を事前（1日前まで）に当院担当者へ連絡すること）
- ④ 資材等の運搬については、正規の運送免許を受けた者及び車両を使用すること。また、積載超過のないようにするとともに、交通安全管理を十分行うこと。
- ⑤ 施工前にアスベストの事前調査を実施し、調査の結果を報告すること。また、施行箇所にてアスベストが検出された場合は、当院担当と協議する。

6. 関連作業等

なし

7. 安全対策

本契約の実施にあたっては、労働基準法及び労働安全衛生法、その他関係諸法令を尊重し、就業者に対して常にこれを徹底させるとともに、安全作業に対する十分な対策を行い、安全責任者を定めてこれを管理することとする。また、第三者に危害及び迷惑を及ぼさないよう万全の措置をとるものとする。

8. 契約書

別添修繕契約書（案）のとおり

9. 契約保証金

落札者は、沖縄県財務規則第101条の規定により、契約金額の100分の10以上に相当する金額を一括して納付することとする。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、契約保証金の全部または一部の納付を免除することができる。

- (1) 保険会社との間に沖縄県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その証書を提出する場合
- (2) 国（独立行政法人、公社および公団を含む。）または沖縄県若しくは他の地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を締結した実績を有し、これらのうち過去2箇年の間に履行期限が到来した2以上の契約を全て誠実に履行したことを、国または沖縄県若しくは他の地方公共団体が証明する書面を提出する場合。

10. 提出書類等

- (1) 契約後、別紙1（1）に関する書類を提出し（2）については適宜書類を作成し提出すること。
 - (2) 作業完了後は、別紙1（3）に関する書類を提出すること。また、（4）の書類及び廃棄物の処理証明書等も適宜提出すること。
- ※上記（1）から（4）以外の書類の提出を求める場合がある。

11. 中間検査

作業完了後では容易に検査できない部分については、その都度監督職員の検査を受け、これに合格してのち次に進むものとする。

12. 竣工検査

作業完了後は発注者の検査を受け合格しなければならない。

13. 検収

前項の検査に合格したうえ、総合的な作動試験等を行い、機能的にも良好であることを確認して検収とする。

14. 障害支援体制

- (1) 障害時において復旧の対応が可能なこと。
- (2) 土曜日、日曜日及び祝祭日を除く平日8時30分～17時30分について問い合わせ受付可能であること。

15. 搬入設置条件

- (1) 資材の搬入及び各施工については本院と調整を行い、そのスケジュールに従い完了すること。やむを得ない事情によりスケジュールを変更する場合は、事前に当院担当職員へ
- (2) 資材等の搬入及び各作業に際しては、これに必要な養生を行い、建物等破損した場合は直ちに補修すること。また、費用については作業業者にて負担すること。
- (3) 施工にあたり必要な工具等については作業業者により準備すること。ただし、作業に必要な軽微な電気・水道は本院から供給する。
また、電気工具使用時は、漏電遮断器付きコンセント等を使用し、漏電事故等の発生を防止する。
- (4) 作業にあたり設備、資材などで不要になるものについては、納入者にて撤去、廃棄を行うこととし、かかる費用については本調達に含めることとする。また、その行程は法律に照らしながら責任を持って行うこと。

16. 取付作業後の調整

施工完了後の試験稼働に伴う必要な調整については、納入者の負担により責任を持って行うこと。

17. 保守点検体制

- (1) 検収後 1 年間、今回の取替部品に発生した不良等は無償で保証すること。
- (2) メンテナンス体制を明確にすること。

18. 一括再委託の禁止等

- (1) 契約の全部の履行を一括又は分割して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。
- (2) 仕様書で指定した契約の主たる部分の履行を第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。
- (3) 競争入札指名停止措置を受けている者、暴力団員又は暴力団と密接な関係を有する者に契約の履行を委任し、又は請け負わせてはならない。
- (4) 契約の一部を第三者に委任し、又は請け負わせようとするときは、あらかじめ書面による本院の承認を得なければならない。

別紙 1

(1) 契約時提出する書類

	書 類	規格	部数	備 考
1	着手届		1	
2	工程表		1	

(2) 随時提出する書類

	書 類	規格	部数	備 考
1	使用材料承諾願	A 4	1	規格、寸法等必要資料添付

(3) 完成時に提出する書類

	書 類	規格	部数	備 考
1	完成通知書	A 4	1	
2	引渡書	A 4	1	
3	請求書	A 4	1	検査合格後

(3) 完成図書

	書 類	規格	部数	備 考
1	使用資材承諾書、証明書	A 4	1	
2	作業写真	—	1	A 4 サイズに整理して提出